

変動型最低制限価格算出事例(5者以上の場合)

※いずれのケースも「最低制限価格」が入札書比較価格の0.8~0.92の範囲内の場合とする。

		業者名	ケース1 (15者参加)	ケース2 (7者参加)
入札参加者の 入札金額	1位	A	【落札】 ¥1,950,000	【無効】 ¥3,800,000
	2位	B	¥2,076,000	【落札】 ¥5,000,000
	3位	C	¥2,096,000	¥5,010,000
	4位	D	¥2,100,000	¥5,020,000
	5位	E	¥2,120,000	¥5,030,000
	6位	F	¥2,120,000	¥5,030,000
	7位	G	¥2,130,000	¥5,050,000
	8位	H	¥2,140,000	
	9位	I	¥2,150,000	
	10位	J	¥2,160,000	
	11位	K	¥2,170,000	
	12位	L	¥2,180,000	
	13位	M	¥2,190,000	
	14位	N	¥2,200,000	
	15位	O	¥2,210,000	
有効参加者数			15	7
平均額算出対象者数			$15 \times 0.6 = 9$	$7 \times 0.6 \doteq 5^{*1*4}$
平均額算出対象者数の平均額*2			¥2,098,000	¥4,772,000
最低制限比較価格(平均額×0.9)*3			¥1,889,000	¥4,295,000
落札者			A	B
無効となる入札			なし	A

は平均額算出対象者数

- \*1 1未満の端数がある場合は、切り上げた数字
- \*2 1円未満の端数がある場合は、切り捨てた額
- \*3 千円未満の端数が生じた場合は、切り上げた額
- \*4 平均算出順位に複数の同額入札がある場合においても算定の対象者数で行う

※入札参加者が5者未満の場合は、上記にかかわらず、入札書比較価格の0.8を最低制限価格とする。